

生ごみ堆肥化モデル事業アンケート  
調査結果報告書

平成30年3月

武蔵村山市協働推進部ごみ対策課



# 1 調査概要

## (1) 調査目的

生ごみ堆肥化モデル事業は、平成30年度までのモデル事業となっている。本事業参加者にアンケート調査を実施し、平成31年度以降、本事業の継続または廃止を判断する基礎資料を得ることを目的とする。

## (2) 調査方法

調査票の送付及び回収は郵送で行った。

## (3) 調査対象

生ごみ堆肥化モデル事業参加世帯全197世帯を対象とした。

## (4) 調査期間

平成29年11月28日に調査票を送付した。回収期限は、平成29年12月15日としたが、平成30年1月5日までを集計対象とした。

## (5) 回収結果

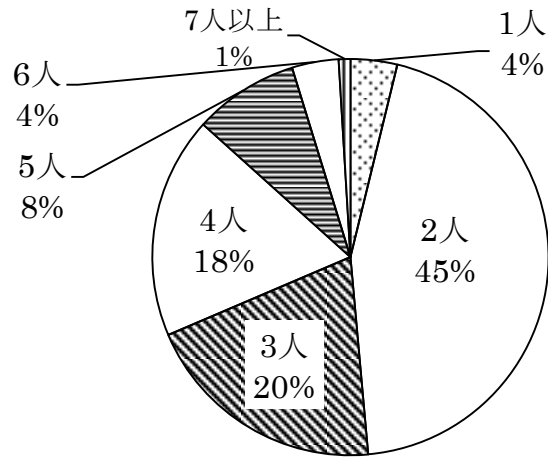
発送した197件のうち、142件を回収した。回収率は、72.1%である。

## (6) 留意事項

表やグラフ中にある割合は、小数点第1位で四捨五入している。また、四捨五入し、合計した割合が100%を超えるまたは100%に満たない場合は、数値を調整し、100%にしている。

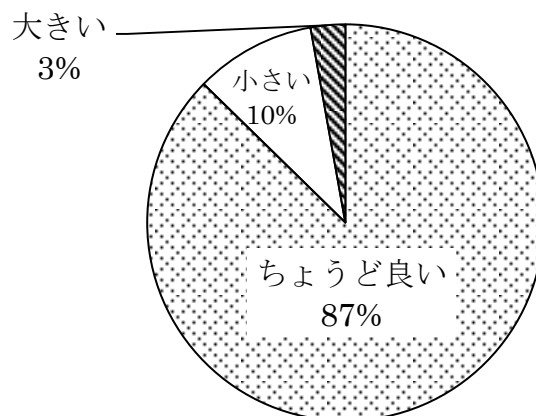
## 2 調査結果

問1 ご家族の人数は？



回答	回答件数(件)	割合(%)
1人	6	4
2人	64	45
3人	28	20
4人	26	18
5人	12	8
6人	5	4
7人以上	1	1

問2 バケツの大きさはいかがですか？「大きい」または「小さい」とお答えのかたは、理由を教えてください。



回答	回答件数(件)	割合(%)
ちょうど良い	124	87
小さい	14	10
大きい	4	3

### 理由

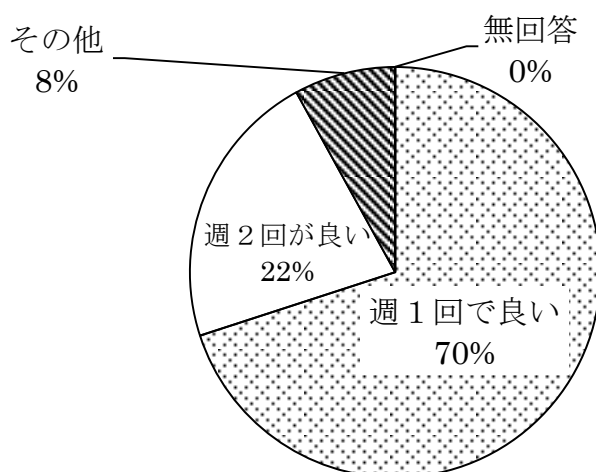
#### ①「大きい」とお答えのかた

- ・あまり生ごみがでないため。
- ・二人世帯なので、ごみの量が少ないため。
- ・そこまで大量に出せるごみがないため。

#### ②「小さい」とお答えのかた

- ・家族5人の場合、生ごみが多い時もあるため。
- ・朝・昼・晩食事を作るので、生ごみが多く出る。
- ・野菜を多く食べるため、生ごみが多い。
- ・家庭菜園をしているので、野菜の皮や果物の皮等の生ごみが多い。
- ・筍の皮やかさばる野菜があるときは困る。

問3 生ごみの収集回数はいかがですか？「週2回が良い」または、「その他」とお答えのかたは、理由を教えてください。



回答	回答件数(件)	割合(%)
週1回が良い	99	70
週2回が良い	31	22
その他	11	8
無回答	1	0

## 理由

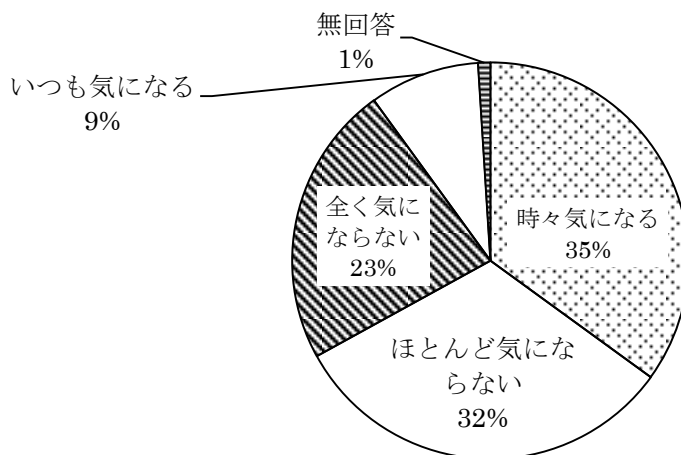
### ①「週2回が良い」とお答えの方

- ・冬場はいいが、夏場は傷みやすいので、可燃ごみの回収に出すものもある。
- ・夏の期間は臭いがきついので、可燃ごみに出してしまうこともある。
- ・バケツがもう少し大きいなら、週1回でも良い。
- ・可燃ごみと同じ日に収集いただけると助かる。
- ・可燃ごみを出す日と同じ日ならば、忘れることなく出せる。可燃ごみの日と生ごみの日を分別して意識することが負担に感じることもある。
- ・夏は特に、回収日まで冷凍庫で保存するが、冷凍庫のスペースが狭くなってしまうため。
- ・バケツが今までの大きさならば、2回の方が良い。
- ・生ごみの入ったバケツを一週間置いておくのは気になる。
- ・夏は生ごみの臭いがひどい。
- ・週1回だとバケツに収まりきれない時があるため。

### ②「その他」とお答えのかた

- ・夏は臭いが気になるため、週2回希望。
- ・夏は1回だと厳しいが、腐っても出して良いようなら1回で大丈夫。
- ・夏場は臭いがすごいので、週2回位あると良いと思う。冬場は1回で良い。
- ・バケツがこのままの場合、二回に。大きくなれば、一回でも良いと思う。

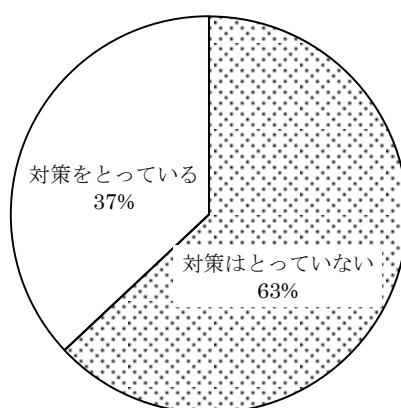
## 問4 生ごみの臭いは気になりますか？



回答	回答件数(件)	割合(%)
時々気になる	49	35
ほとんど気にならない	45	32
全く気にならない	33	23
いつも気になる	13	9
無回答	2	1

問5 生ごみの臭い対策はとっていますか？

「対策をとっている」とお答えのかたは、対策を教えてください。



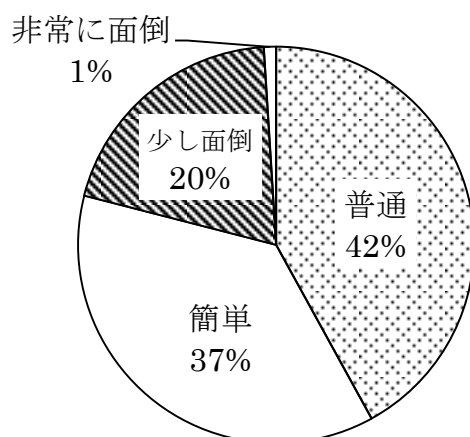
回答	回答件数(件)	割合(%)
対策はとっていない	90	63
対策をとっている	52	37

**対策**

- ・外に置いている。
- ・水気をしっかりと切る。
- ・ふたをきっちり閉める。
- ・生ごみにコーヒーをドリップしたあとの豆かすや茶葉を入れている。
- ・調理後すぐジッパー付袋を二重にし、冷蔵庫の野菜室に当日まで保管。
- ・収集後のバケツを天日干し。
- ・バケツをこまめに洗う。
- ・フタを空ける度に臭い消しのスプレーを使う。
- ・日陰に置くようにしている。
- ・冷凍庫で保管している。
- ・出来るだけ水分を切っている。

- ・夏場はアルコール除菌をバケツと袋にかけている。
- ・なるべく乾燥させてからバケツに入れる。
- ・ハーブなどの剪定枝や葉も入れるようにしている。
- ・ふたに臭い消しを貼っている。

### 問6 生ごみの分別はどうか？



回答	回答件数(件)	割合(%)
普通	60	42
簡単	52	37
少し面倒	29	20
非常に面倒	1	1

#### 理由

##### ①「簡単」とお答えのかた

- ・生ごみの分別が習慣になれば楽ですし、少しでも生ごみの水分を減らすことができると思う。
- ・生ごみだけよけて、まとめてバケツに入れている。
- ・まとめずにその都度処理するから。
- ・可燃、不燃、容プラ・ペット、びん、かんと分別しているのだから、他を分別するのは容易である。
- ・流し台に設置してある三角コーナーに分別している。
- ・別に網ざるを付けたバケツを準備し、その上で果物類の皮をむいたり、水分の多い生ごみの水気を切ってから生ごみのバケツに入れる。よって家事の効率化にもなる。
- ・シンクに生ごみ用のフタ付のタッパーを置いて、バケツに移している。



②「普通」とお答えのかた

- ・始めは迷うことがあったが、今は普通。
- ・特段大変なことはない。

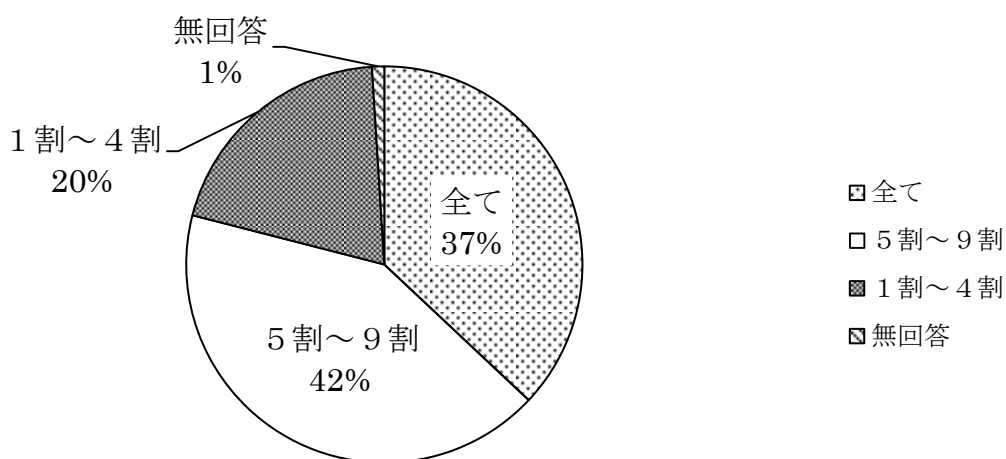
③「少し面倒」とお答えのかた

- ・生ごみとそうでないものを別々にしないといけないため。
- ・家の外にバケツを置いているため、外へごみを持っていくのが面倒なことがある。
- ・台所で生ごみの分別をすることが時々面倒に感じる時があるため。
- ・一回一回よく水を切って入れているのですが、出す前にもう一度水を切りなおすのが面倒に感じるため。
- ・ビニールがあるとだめだから。
- ・バケツの掃除をしているため。
- ・細かいビニールや、テープ類を取り除くのが面倒。臭いが出るのでバケツを外に置いているので運ぶのが面倒だから。
- ・綺麗なものしか入れられない気がするから。

④「面倒」とお答えのかた

- ・水切りが面倒なため。

問7 家庭から出る生ごみのうち、生ごみ堆肥化モデル事業のバケツに投入している割合を教えてください。



回答	回答件数(件)	割合(%)
全て	52	37
5割～9割	60	42
1割～4割	29	20
無回答	1	1

## 理由

### ①「5割～9割」とお答えのかた

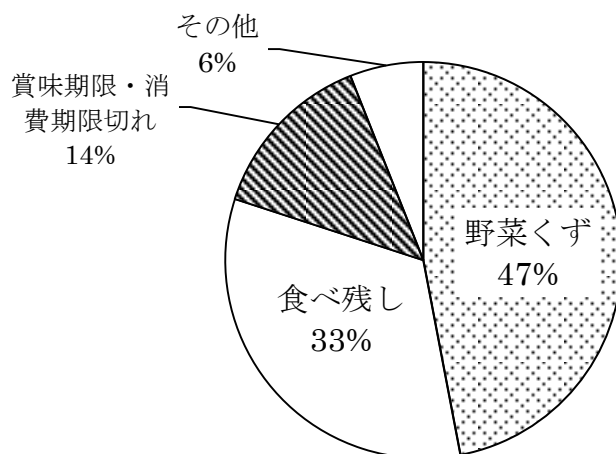
- ・臭いがするのですべては出せない。
- ・排水口に入ったものは出さないようにしている。
- ・臭いと収集する作業者のことを考慮し、野菜くずのみとしている。
- ・シンクに溜まったごみや水分が多くて1週間は保存できないもの、魚や生もので臭いが強いものは可燃ごみで捨てている。
- ・腐りやすい生魚の内臓や水気の多いものは、可燃ごみに出している。
- ・塩分、油分のあるものを除いているため。
- ・食べ残しは油が入るので入れない。
- ・残飯等があると可燃ごみにしてしまうことがある。バケツが臭いので、回収後洗い忘れると、二日位使用できない時があるため。
- ・たまに間違えて、燃えるごみとして出してしまうことがあるから。
- ・他の家族が分別をせず、袋に入れてしまうから。
- ・バケツが満杯になってしまうことが時々ある。
- ・一週間に一回の回収では、生ごみがバケツにいっぱいになってしまうため。
- ・特に夏場は、一週間近く溜めっていると臭いが気になるため。
- ・冷蔵庫がいっぱいになってしまうため。(生ごみを冷蔵庫保管している)
- ・紙がだめだから。
- ・可燃ごみとして捨てる方が楽なものは可燃ごみとして出しているため。
- ・排水溝のごみは水切りできない(面倒なので)ため入れていない。
- ・ルウを使ったものとか油を使ったもの等は燃やせるごみに入れているため。
- ・食べ残しや、お茶のティーパック等紙が付いているものは入れないため。

### ②「1割～4割」とお答えのかた

- ・忙しいと生ごみと他の可燃ごみを分別せずに捨ててしまうことがあるから。
- ・週半分の生ごみだけのため。
- ・入れて良いものが全部わからないから。
- ・週一回の回収では、間に合わないほどの生ごみが出るため。

・食べ残し、日本茶や紅茶のティーパック、流しに溜まるごみ(ネットの中に流れる)は、可燃ごみに出している。

問8 廃棄する生ごみはどのような種類ですか？(複数回答可)



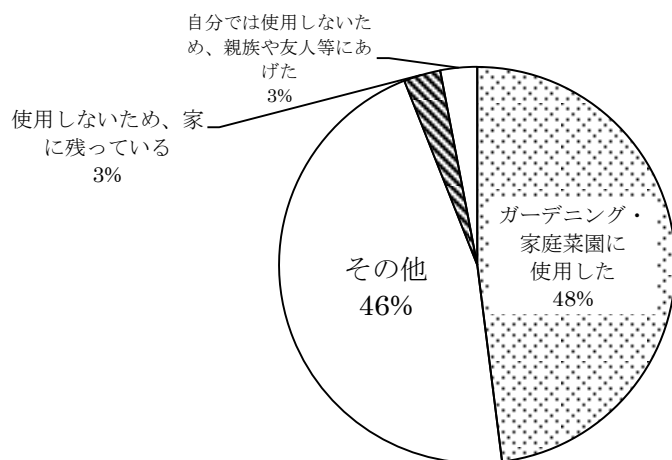
回答	回答件数(件)	割合(%)
野菜くず	135	47
食べ残し	94	33
賞味期限・消費期限切れ	40	14
その他	16	6

その他の詳細

①「その他」とお答えのかた

- ・雑草、落ち葉など
- ・生花、切り花、枯れた花
- ・鳥が残したひまわりの種など
- ・果物の皮
- ・茶葉・コーヒー豆
- ・猛禽類の餌で食べさせない部分
- ・わりばし

問9 市が配布した堆肥の活用方法を教えてください。(複数回答可)

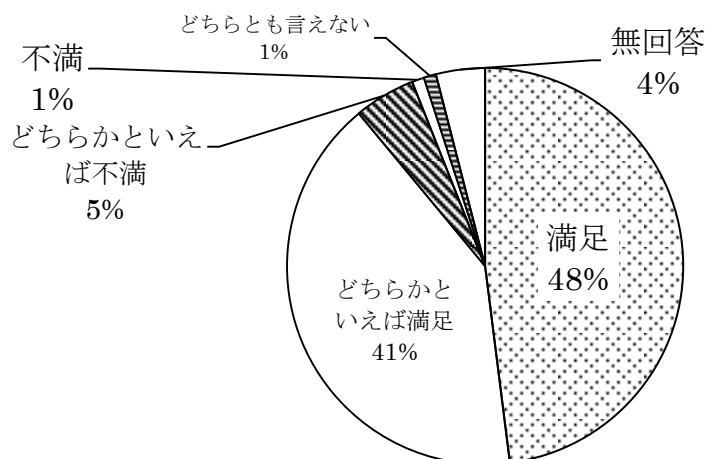


回答	回答件数(件)	割合(%)
ガーデニング・家庭菜園に使用した	115	48
その他	112	46
使用しないため、家に残っている	8	3
自分では使用しないため、親族や友人等にあげた	7	3

④「その他」と回答したかた

- ・使用しないため、頂いていない。
- ・ガーデニングに使用するが、量が少ないため未だに家に残っている。

問10 生ごみ堆肥化モデル事業の満足度とその理由を教えてください。



回答	回答件数(件)	割合(%)
満足	68	48
どちらかといえば満足	58	41
どちらかといえば不満	7	5
不満	1	1
どちらともいえない	2	1
無回答	6	4

## 理由

### ①「満足」とお答えのかた

- ・燃えるごみの量が減り、堆肥になって戻ってくるのが嬉しい。
- ・将来的に堆肥を農家や一般家庭に無料配布できれば良いと思う。
- ・コツコツ続けていくことが大切だと思う。モデル事業から市全体に広がっていったら、とてもいいですね。
- ・ごみ減量に役立ち、再利用(堆肥に)されているから。
- ・庭で野菜を育てるときに堆肥を使用できて嬉しい。
- ・環境に優しい。
- ・ごみの分別と減量を意識するきっかけになっているから。
- ・捨てるものを活用するのは良いと思う。
- ・以前個人でやっていたが、手間がかかる、排液の処理に困る等の問題が多く、やめてしまった。収集してもらえると良い。
- ・生ごみもなるべく使うように意識するようになった。
- ・時々生ごみの水分が漏れることがあったが、集積所が綺麗なまま保たれる。

### ②「どちらかといえば満足」とお答えのかた

- ・ただのごみとしての処理より、有効活用できればそれにこしたことはないと思う。
- ・もっと全市的にPRされたい。
- ・明らかに出すごみが他のお宅より少ない。
- ・ごみの減量に少しでも役に立っていいと思う。廃棄する時、無駄にしていることを感じる。
- ・満足しているが、週2回集めてもらえると、全て生ごみに出せる。
- ・社会のためにはしなければならないから。
- ・生ごみと紙ごみなどは分けた方が臭いが出ない。
- ・もう少し大規模に事業拡大してほしい。

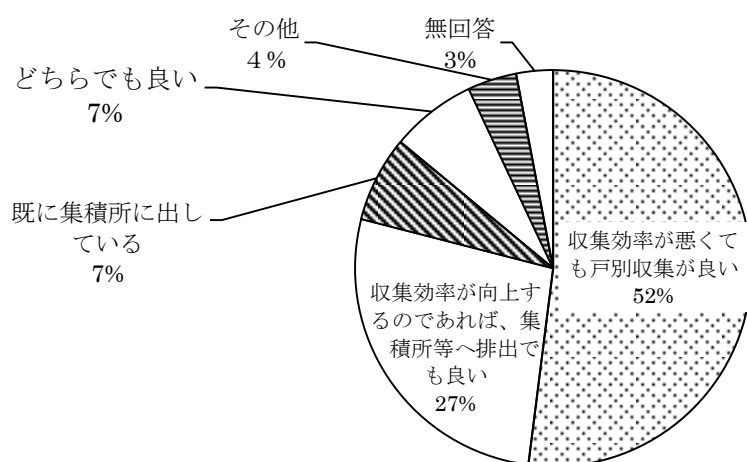
③「どちらかといえば不満」とお答えのかた

- ・割と生ごみの量が多い方だと思うが、もらえる堆肥の量が思ったより少ない。
- ・仕分けのために、ごみ箱(水切り)を用意したり、バケツを洗ったりなど、やや手間がかかる。
- ・面倒である。でも、分別することで、家の可燃ごみは、少なくなっていることは確かである。
- ・だんだん面倒になってきた。

④「不満」とお答えのかた

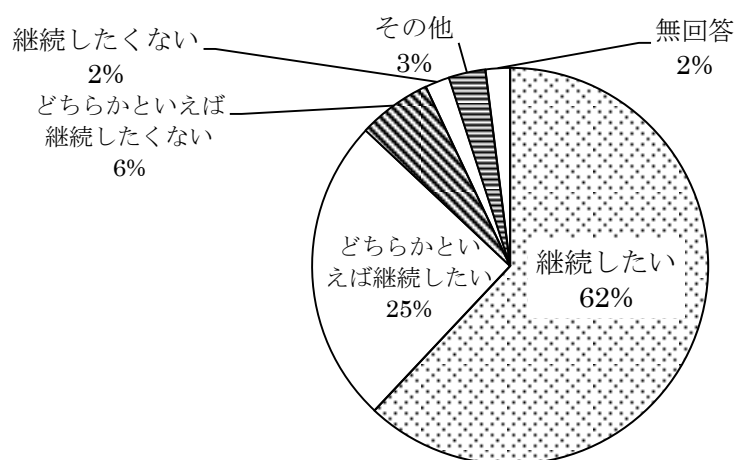
- ・事業協賛者を増やす努力を。

問 1 1 生ごみ堆肥化モデル事業は収集効率の向上が課題の一つとなっています。収集効率向上のために集積所等に生ごみバケツを排出することについてどう思いますか？



回答	回答件数(件)	割合(%)
収集効率が悪くても戸別収集が良い	74	52
収集効率が向上するのであれば、集積所等へ排出でも良い	39	27
既に集積所に出している	10	7
どちらでも良い	10	7
その他	5	4
無回答	4	3

問 1 2 今後も生ごみ堆肥化モデル事業を継続したいと思いますか？



回答	回答件数(件)	割合(%)
継続したい	88	62
どちらかといえば継続したい	36	25
どちらかといえば継続したくない	9	6
継続したくない	3	2
その他	4	3
無回答	2	2

理由

①「継続したい」とお答えのかた

- ・個人ではごみの減量・資源化が難しいため、市で行っていただけると助かる。
- ・もっと多くの人に広がってほしい。
- ・少しでもごみ処理場の負担減になればいいと思っている。
- ・生ごみのみの収集をすることにより集積所の臭い・汚れが少なくなる。
- ・分別が非常に難しいものではなく、可燃物が減る。
- ・堆肥も必要だし、集積所に出しても鳥等に荒らされる心配がなく安心。
- ・ごみに対する意識が変わる。
- ・ごみ減量に役立つのであれば協力したい。
- ・焼却するごみの減量に繋がればありがたいから。
- ・重たい生ごみを家の前まで取りに来てくれてとても助かる。
- ・慣れれば負担は感じない。焼却物を減らすことで、市の負担金が減ることに期待。
- ・そのままバケツで出せるのは楽。
- ・正確に分別すると気持ち良い。可燃ごみが週1回でも良い。

・市全体で取り組めるまで協力したい。ごみの減量化は、市民一人一人がしっかり考えていくべきだ。

・処分する物が利用できるのであれば、地球に優しい。

・燃えるごみが少なくて済む。水気がなくて済む。

・肥料になるからもっと推進した方が良いと思う。

・利用できる(手間と時間と労力がかかると思うが)のに、捨ててしまうのはもったいない。他の物に利用できることは、良いことと思う。

・生ごみを他のごみと分別することで、ごみ全体の汚さが半減するとともに、臭いも少なくなった。

・少しでもごみの排出量を減らし、リサイクルなど出来るものはした方がよいと思う。生ごみをバケツに入れて出すと荒らされる心配もないので助かる。

・堆肥を配っていただいたときは、本当にうれしくてすぐガーデニングに使う。

・頂いた堆肥で色々な野菜や花を育てるのが楽しい。

・モデル事業のコストはどうなのか少し心配。

・まだ一年たっていませんが習慣になった。バケツの中に入っているのが衛生的だ。

・分別の習慣がついてきたので、楽しみながら、バケツに入れられている。

・食べ残しや、食品の無駄を少なくするよう心がけることが多くなった。

## ②「どちらかといえば継続したい」とお答えのかた

・面倒だが慣れたので、どちらでも良い。

・少しでもごみ処理場の負担減になればいいと思っている。

・習慣化してきているので、将来的には、「モデル」が消えた「生ごみ堆肥化事業」として市内全域化へ展開していくことを希望する。

・堆肥を自分では使わないので、もし、堆肥が余っているのならやめてもいいのかなと思う。

・ごみ処理の意識が少しでも高まるのなら続けていきたい。

・生ごみでごみを減らすことは大切だと思うから。

・お仕事が大変になると思いますが、武蔵村山全域に普及したらすごいと思う。バケツは、費用が掛かるとおもうので、専用(色のついたビニール袋等)のものを生ごみの日に出す方法が考えられる。

・とにかく家庭ごみが減って、家内のごみ箱の臭いの減にもつながり、良いと感じた。

・社会の為にしなければならないから。

・生ごみ堆肥化事業に協力できるから。

・本来捨ててしまうものが、堆肥化されるのは良いと思うから。



・事業への協力はしていきたいと思っている。回収を週2回にして頂ければと願う。

③「どちらかといえば継続したくない」とお答えのかた

- ・バケツを排出する前に一時的に生ごみを分けて置いておく場所に困ることがあるため。
- ・面倒なので。(依頼があれば継続するとおもうが)
- ・ずっと続けていますが、時々少しだけ面倒に思うので。
- ・夏場はかなり臭い。
- ・忙しいので、忘れてしまうことがある。

④「継続したくない」とお答えのかた

- ・一人住まいになってほとんど出なくなったのでバケツを返上したい。

**問13 その他なんでも結構ですので御意見をお願いします。**

- ・近い将来、市内全世帯が生ごみの堆肥化を推進するようお願いしたい。
- ・生ごみ堆肥化モデル事業を行っていることを、市報等でPRしていったらどうですか？少しでもごみを減らすことを意識していくことが大切だと思う。収集の方々、一生懸命してくださり、いつも感謝しています。
- ・家庭内で保管しているとやっぱり気温のせいか臭いが気になってしまうから、夏の収集回数は、週2回あるといいと思う。堆肥は、ごみ対策課に連絡したら回収日にバケツの上に置いていただけると助かる。
- ・自治会を活用して、一戸でも多く参加するよう協力をアピールを。処理場の危機を強く強く告知する必要がある。
- ・できれば全世帯実行となれば、ごみを鳥や猫等に荒らされず、助かると思う。
- ・結果を集約し、改善するのであれば続けられればよい。
- ・協力者へのデータ公開、効果をPR、マイバック等の配布等で事業の促進に努めてほしいと思う。
- ・堆肥以外でも配布物があるといいと思う。(例：ごみ有料化に伴い、年1回(一人)市の指定のごみ袋を10枚1セット配布する。)
- ・現在の様にバケツ回収なら、戸別収集を望むが、市の財政負担を考慮した場合、もっと効率を上げた収集が良いのではないか。例えば、ビニール袋(オレンジ色)は生ごみと決めた上で、集積所収集の実施等を考えて、市全域での収集に繋がったら良い。
- ・配布される堆肥の量が少ない。1年でこれだけですか？
- ・戸別に集めるのが大変なら他のごみと一緒に集積所に持って行くのでも構わないと思う。

- ・「燃やす」か「リサイクル」するかは、かかるコストと市民の手間を考慮して決めるべきと思う。有料化されればごみが削減されることは間違いないが、賛成しかねる。
- ・ガーデニングをしているので、希望者には堆肥をたくさん配布してほしい。
- ・冬季は良いのですが、夏季の処理はすぐ腐るので問題です。
- ・10年も重い燃えるごみを集積所へ持っていたので、生ごみ堆肥化モデル事業にはとても感謝している。
- ・やはり臭いが問題だ。自分の所のごみと思えばしかたないとも思うが、収集する人も気の毒だ。脱臭剤も役に立たない。何か臭い対策をしてほしい。
- ・戸別収集出来るようになったら嬉しい。
- ・出来れば協力してあげたいと思う。
- ・早く市全体でこの方法がとれるように検討を進めてほしい。
- ・今後もよろしくお願いします。回収される方ご苦労様です。
- ・堆肥はすごく嬉しいですが、もっと欲しい。貰いに行きづらい。
- ・庭の植木や花も出したい。特に剪定後、可燃ごみとして出しているのがもったいないと思う。
- ・この事業に参加し、出来た堆肥を頂いて、家庭菜園に使用している。可燃物として出すごみの量もずいぶん少なくなった。
- ・時々出し忘れることがあります。回収の際に、回収車がメロディーを流すと分かりやすいのでは？バケツがもう一個あると助かる。
- ・夏などは、本当に臭いと思う。ご苦労様でした。
- ・生ごみの回収をしていただき、また堆肥にさせていただいて、配っていただき、本当に大変ですのにありがとうございます。
- ・生ごみ堆肥化モデル事業について、周りのほとんどの人が知らないので、もっとPRした方が良いと思う。草や花を乾燥させて出すのが難しい。木の枝は水曜日に出せるが、他の物は燃えるごみで出すのがもったいない。堆肥に出来たらいいと思う。
- ・ごみ減量を考えているのであれば、生ごみ処理機器の推進のため、一部補助ではなく、全額補助が早いと思う。財政的に、個人で処理と市のごみ処理場で処理とで差額を知りたい
- ・もっと参加者を増やしていきたいですね。
- ・個人情報(住所など)を守るため、シュレッターを購入していない家庭の為に、コンビニなどにシュレッターを設置して資源ごみにするのはどうでしょうか。
- ・市報、パネル展(写真)をやってみんなりに知ってほしい。
- ・効率が悪くて継続が難しいのであれば、なくなってしまうのも仕方ないと思う。しかし、ただ捨ててしまうのではなく、活用する考えは良かったと思う。
- ・収集コストがかかるようでしたら中止した方が良く考える。

### 3 調査結果まとめ

#### (1) 参加世帯の世帯人数とバケツの大きさについて

問1では、参加者世帯の87%が、4人以下の世帯であり、5人以上の世帯は13%となっている。また、問2では、バケツの大きさについて、「ちょうど良い」及び「大きい」の回答が90%を占めている。

4人以下の世帯であれば、現在のバケツの大きさでちょうど良く、5人以上の世帯については、小さいと感じると思われる。人数の多い世帯がより生ごみ堆肥化モデル事業に協力しやすいようバケツを2つ配布する等の対応が望ましいと考える。

#### (2) 生ごみの収集回数について

問3では、現状の「週1回が良い」と回答したかたが、70%を占めているが、「週2回が良い」または「その他」と回答したかたは合わせて30%おり、理由をみると「臭い」と「バケツの大きさ」が主な理由である。

臭い対策の周知や世帯構成にあった大きさのバケツを用意、一定数以上の世帯にはバケツを2つ配布等の対策を実施すれば、回収頻度は現状のままで良いと思われる。

#### (3) 生ごみの臭いについて

問4では、生ごみの臭いについて、「いつも気になる」または「時々気になる」と答えたかたは、44%を占めており、「ほとんど気にならない」または「全く気にならない」と答えたかたが55%を占めている。

また、問5では、対策をとっていると答えたかたは、37%となっている。対策をとっているかたの対策やその他臭い対策について参加者が臭い対策を共有できるよう周知していく必要がある。

#### (4) 生ごみの分別について

問6では、「簡単」・「普通」と答えたかたの合計が79%を占めており、「少し面倒」・「非常に面倒」と答えたかたの合計は21%である。「少し面倒」・「非常に面倒」と回答したかたは、臭いを気にされて家の外にバケツを置いたり、分別を面倒に感じているかたが多い。

(3)で挙げたように、臭い対策を共有し、少しでも臭いが気にならないような対策がとれば、家の中にバケツを設置することも可能と考えるため、面倒と感じる割合は減少するものと思われる。

また、臭い対策と同様に、水切りをできるだけ簡単に行う方法を共有できれば、面倒と感じる割合は減少するものと思われる。

(5) 家庭から出る生ごみのうち、生ごみ堆肥化モデル事業のバケツに投入している割合について

問7では、家庭から出る生ごみのうち、生ごみ堆肥化モデル事業のバケツに投入している割合について、「全て」が37%、「5割～9割」が42%、「1割～4割」が20%である。

「5割～9割」と「1割～4割」と回答したかたの理由には、臭いを考慮し、水気の多いものや腐りやすいものは入れていない傾向にある。また、バケツに入りきらないことも理由に挙げられている。世帯人数にあったバケツの配布を検討したり、臭いが気にならないような臭い対策や生ごみの出し方の周知を検して必要がある。

(6) 生ごみ堆肥化モデル事業のバケツに投入する生ごみの種類について

問8では、生ごみ堆肥化モデル事業のバケツに投入する生ごみの種類について、「野菜くず」が47%を占めており、「食べ残し」が33%、「賞味期限・消費期限切れ」が14%、「その他」が6%となっている。

なお、アンケート調査結果では、食品ロス(「食べ残し」と「賞味期限・消費期限切れ」)が47%を占めている。食品ロス削減のため、食品ロスに対する考え方や減量方法等の周知を行う必要がある。

(7) 配布した堆肥の活用方法について

問9では、配布した堆肥の活用方法について、「ガーデニング・家庭菜園に使用した」が48%、「その他」が46%、「使用しないため、家に残っている」が3%、「自分では使用しないため、親族や友人にあげた」が3%となっている。

生ごみ堆肥化モデル事業開始時から、堆肥が完成した際には、参加者へ配布しているが、使用していないかたがいるため、配布堆肥が必要または不必要を参加者へ確認することが望ましい。

(8) 生ごみ堆肥化モデル事業の満足度とその理由について

問10では、生ごみ堆肥化モデル事業の満足度について、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせて89%となっている。全体的に満足度は高いが、週に2回回収してもらえれば、全て生ごみ堆肥化モデル事業に出せる等の意見があった。

一方で、「不満」と「どちらかといえば不満」が合わせて6%となっている。理由としては、手間がかかることや面倒であることが挙げられている。

なお、生ごみ堆肥化モデル事業に参加したことにより、ごみに対する意識が高揚したかたも見られ、また、可燃ごみの減量を感じているかたもいた。

- (9) 収集効率向上のため、集積所等に生ごみバケツを排出することについて  
問11では、収集効率向上のため、集積所等に生ごみバケツを排出することについて、「収集効率が悪くても個別収集が良い」が52%を占めており、次いで「収集効率が向上するのであれば、集積所等へ排出でも良い」が27%、「既に集積所へ出している」が7%、「どちらでも良い」が7%となっている。  
生ごみバケツを集積所等に排出してもらおうと、収集効率は向上することが予想されるが、収集後のバケツの管理等を考えると、参加者にとっては負担になる。  
収集効率の向上は、生ごみ堆肥化モデル事業の課題の一つとなっているため、参加者の利便性を考慮しつつ、収集効率を向上するための収集方式や排出場所を検討することが望ましいと考える。

- (10) 今後の生ごみ堆肥化モデル事業の継続意思について  
問12では、今後の生ごみ堆肥化モデル事業の継続意思について、「継続したい」と「どちらかといえば継続したい」が合わせて87%、「継続したくない」と「どちらかといえば継続したくない」が8%となっている。  
生ごみ堆肥化モデル事業は、平成30年度までのモデル事業となっており、平成31年度以降の継続及び廃止については、今後検討することとなっている。参加者のアンケートを見ると、「継続したい」と「どちらかといえば継続したい」が合わせて87%を占めているため、収集方式や排出場所等収集効率の向上を図り、継続することが望ましいと考える。

- (11) その他自由意見について  
「市全体で生ごみ堆肥化モデル事業ができると良い」、「知らない人が多いので市報等を活用しPRをして欲しい」、「夏の収集回数を週2回にして欲しい」、「堆肥以外の配布物があると良いと思う」等の意見があった。前向きな意見が多く、その中で、参加者の利便性向上や事業を実施していることの周知をしてほしいとの声が多く見られた。  
生ごみ堆肥化モデル事業をより広く周知することや収集回数の検討など、参加者の利便性を考慮しつつ、事業を進めていくことが望ましい。

# 生ごみ堆肥化モデル事業アンケート用紙

\*該当するものに○をつけてください。

なお、理由がある場合は理由を記入してください。

次の問いにお答えください。

問1 ご家族の人数は？

- ① 1人 ② 2人 ③ 3人 ④ 4人 ⑤ 5人 ⑥ 6人  
⑦ 7人以上

問2 バケツの大きさはいかがですか？

- ① 大きい ② 小さい ③ ちょうど良い

①または②とお答えのかたは、理由を教えてください。

問3 生ごみの収集回数はいかがですか？

- ① 週1回が良い ② 週2回が良い ③ その他

②または③とお答えのかたは、理由を教えてください。

問4 生ごみの臭いは気になりますか？

- ① 全く気にならない ② ほとんど気にならない ③ 時々気になる  
④ いつも気になる

問5 生ごみの臭いの対策はとっていますか？

- ① 対策をとっている ② 対策はとっていない

①とお答えのかた、どのような対策ですか？

問6 生ごみの分別はどうですか？

- ① 簡単 ② 普通 ③ 少し面倒 ④ 非常に面倒

理由

問7 家庭から出る生ごみのうち、生ごみ堆肥化モデル事業のばけつに投入している割合を教えてください。

- ① 全て ② 5割～9割 ③ 1割～4割

②または③と答えた方は、理由を教えてください。

裏面に続きます

問8 廃棄する生ごみはどのような種類ですか？(複数回答可)

- ① 食べ残し ② 野菜くず ③ 賞味期限・消費期限切れ  
④ その他〔 〕

問9 市が配布した堆肥の活用方法を教えてください。(複数回答可)

- ① ガーデニング・家庭菜園に使用した  
② 自分では使用しないため、親族や友人等にあげた  
③ 使用しないため、家に残っている  
④ その他〔 〕

問10 生ごみ堆肥化モデル事業の満足度とその理由を教えてください。

- ① 満足 ② どちらかといえば満足 ③ どちらかといえば不満 ④ 不満  
理由  
〔 〕

問11 生ごみ堆肥化モデル事業は収集効率の向上が課題の一つとなっています。  
収集効率向上のために集積所等に生ごみバケツを排出することについてどう思  
いますか？

※ 集積所等: 普段お使いになっている集積所または生ごみ堆肥化モデル事業参  
加世帯が複数世帯で排出場所を設定し、排出する場所

- ① 収集効率が悪くても戸別収集が良い  
② 収集効率が向上するのであれば、集積所等へ排出でも良い  
③ 既に集積所に排出している  
④ どちらでも良い

問12 今後も生ごみ堆肥化モデル事業を継続したいと思いますか？

また、その理由も教えてください。

- ① 継続したい ② どちらかといえば継続したい  
③ どちらかといえば継続したくない ④ 継続したくない  
理由  
〔 〕

その他なんでも結構ですので御意見をお願いします。

御協力、ありがとうございました。皆様の貴重な御意見を参考とさせていただきます。

御回答いただいたアンケート用紙は、平成29年12月15日(金)までに返信用封筒、またはFAXで  
返信をお願いします。

**今後も引き続き御協力をお願いいたします。**

